

日本を代表する書家・石川九楊さん来訪

石川さん「立派な神社だねえ！」



5月27日、書家の石川九楊さんが市役所の案内で朽飯八幡神社を訪問しました。元宮総代で神社の歴史に詳しい上坂範夫さんが丁寧に説明。石川さんは熱心に耳を傾け、「すごいねえ、立派だねえ」を連発し感心しきりでした。



宝物殿に収められている室町時代の神輿(県文化財)や源範頼が寄贈したと伝えられる弓などに見入り、「よく残っていたね。すごい財産だねえ」と話していました。



石川九楊(きゅうよう)さん

1945年、栗田部町生まれ。書家、評論家、京都精華大学名誉教授。

NHK大河ドラマ「べらぼう」の題字を揮毫(きごう)した。

越前市が推進している「書のまちづくり」の指導をしている。

「きれいに掃除されているね」と言っていただきました。皆さまのご協力のおかげです。

毎月第3日曜日の清掃にご協力を願いします